

## 期日前投票の簡素化 市役所駐車場を安全に！

落合信太郎 議員

**問** 取手市の期日前投票において、受付後、宣誓書をプリントして、最低限の確認で投票できるということだが、高齢者から、自宅で宣誓書を記入し、投票所ですムーズに投票できないかという声をいただく。簡素化できないか。

**現** 選挙管理委員会書記長 現在、はがきで入場券を市民の方に送り、その入場券を確認した上で、宣誓書を書いていただく手続をしているが、はがきを封書型にして、入場券の裏側に宣誓書

をあらかじめ書く欄を設けることを検討中。次の参議院議員選挙で対応できればと研究している。

**問** 市役所駐車場の安全対策について。駐車場に入る



市役所駐車場入口

とき危険を感じるのレイアウト上の問題から。また、目の不自由な方から、点字ブロックの誘導に沿って歩くと横断歩道ではなく通りの激しい道路に出てしまう指摘がある。どう認識しているのか。

**建設部長** 大変申し訳ない。点字ブロックを早急に補修する。

**財政部長** ユニバーサルデザインの方に基づいた施設整備、まちづくりは重要。できるところから整備を図りたい。

## 白山西小学校の存続 デマンドバス導入

川又 貞男 議員

**問** 4月の入学生で、白山西小の学区から他の小学校へ入学するのは何名なのか。教育委員会で、白山西小は廃校になるから、ほかの学校に行ったほうが良いと話している者がいるといううわさがあるが、それが事実なら断じて許せない。

**また、野田市では「少数教育の学校で学びませんか」と学区外から募集して、少数数の学校を盛り上げるということをやっている。なぜ取手市は少数数だから廃校にするなどということをやっているのか。**

**教育部長** 白山西小の学区から他校に入学する児童数

## 農産物直売所への 市の対応

金澤 克仁 議員

は8名。野田市の福田第二小学校の例は、地勢的、位置的に他校と統合できないためであり、学校同士が隣接している地域にある白山西小については統合を進めたい。うわさについては、こんな言葉を言う教育委員会の職員は絶対にはいない。

**問** 前橋市で行っているデマンドバスは停留場がなくとも申し込みで動くバスのシステム。導入の検討は。都市整備部長 勉強・研究していく考えている。

**問** 25年度一般会計予算に農産物直売所補助金があるが、具体的な場所は。まちづくり振興部長 J A

とりで総合医療センター駐車場に接した所を予定。

**問** オープン予定は。答 来年3月で考えている。

**問** 直売所はJ A茨城のみが主体になるが、市はどのようにかわるのか。

**答** みらいっ娘(つくばみらい市)もそうだったが、設置運営に関する委員会を設けている。委員会に野菜ソムリエや消費者の動向が分かる方も入っていたとき、運営にかかわっていく段階まで支援していけるように考えている。

## 学校統合前に 通学路の安全確保を！

小嶋 吉浩 議員

**問** 農産物直売所ができることを農家に対して、どのように説明をして、有効に利用していただくのか。農業委員会会長 進捗状況を確認し、地域の農業委員や農業委員会報などにより周知したい。

**まちづくり振興部長** 軽トラ市や取手手朝市により生産農家とのパイプができた。こういった方への働きかけや、それ以外の農家の方も含めた説明会を開催するなど周知を図っていきたい。

**問** 吉田小通学路(青柳)について、車がすれ違うのもぎりぎりのため、この場所は車と子どもの接触が一番起きやすい。学校が統合すると、子どもが増えることが想像される。この道路は平成9年に拡幅計画があったが、この整備についてどのように考えているか。

**教育部長** 指摘箇所は、昨年実施した通学路の緊急合同点検で学校から報告があった。点検後、警察の取り締まりやスクールガード、保護者に安全確保のご協力をいただいている。引き続き実施するとともにスクールゾーンに指定されていること、この周知など学校側と協

働いている。



吉田小通学路(青柳)

議したい。さらに小学校の統合が控えているので、統合準備協議会等の意見も踏まえて対応したいと考えている。

**建設部長** 平成9年に測量はしたが、地権者の合意が得られず現在に至っている。通学路のため憂慮している。

**問** 合意が得られている箇所だけでも拡幅を実施すれば安全になるので、再度検討してほしい。

**答** 教育委員会など関係機関と協議する。

## 市独自の取り組みを！ 放射能対策

関戸 勇 議員

**問** 放射能対策について、市の姿勢は、この程度なら大丈夫という立場か、それとも極めて重要な問題ととらえているのか。

**まちづくり振興部長** 分からない部分がある以上、注

意をもって見続けるのがしかるべき姿。国や県の連携を視野に入れて注意深く状況の推移を見つめる姿勢に変わりはない。

**問** 子どもを対象にした健康調査は必要であり、市独自の取り組みを行うのは意味のあること。ぜひ踏み込んでいただきたいと思うが。

**健康福祉部長** 何回も言っているが国が責任を持たないと仕方ない。引き続き、国に強く要望していきたい。

**問** 宅地内で局所的に線量が高い場所があるが、その対応は何か変わっているか。

**まちづくり振興部長** 環境省が示す除染のメニューをどう活用するかというパターンを作って作業している。

**問** 除染後に線量が上がったところがある。対応は。

**答** 周囲から水が集まる所は若干高くなる報告がある。改めて細かく調査をしていきたい。



宅地モデル地区の政策線量測定